

□議員名：岡山 明

1 投票環境の改善について

論点	昨年10月の三つの選挙を受けて、投票率の状況、動向はどうか。
回答	投票率は市議会議員選挙が47.73%で、前回平成29年の55.41%から7.68ポイントダウン。参議院補欠選挙では31.36%で前回、平成25年の参議院補欠選挙より34.63%から3.27ポイントダウン。衆議院小選挙区選挙では47.59%で、前回より53.23%から5.69ポイント下がった。1か月の間に3つの選挙が執行されたことや、参議院・衆議院選挙においては急に日程が決まったことが要因にあると考えている。

論点	10代を含めた若年層の投票率は、大変厳しいという状況である。高校や大学を回って投票を行う移動投票所を設ける考えがあるか。
回答	移動投票所ということは、選挙システムの通信回線が無線での対応になると思われる。高度なセキュリティーが必要なシステムであることから、現在のところ困難であると考えている。

論点	大型商業施設への期日前投票所の設置準備はどこまで進んでいるのか。
回答	大型商業施設での投票を行うために必要となる通信環境の整備を行っている。今年予定の、参議院選挙からの期日前投票を開始できるよう調整を図っている。期間は、投票日の前日及び前々日の金曜日、土曜日で行う方向で検討している。

論点	商業施設側との開催時における行事、イベントとタイアップして投票率を上げるという形は考えられないか。
回答	選挙について、全ての日程が事前に分かっているものと限るわけではない。中には衆議院の解散のように急に日程が決まるものも多い状況である。したがって、他の催事の関係と併せていくということは、現状として非常に難しいものがあると考えている。

2 トイレの環境整備について

論点	小中学校のトイレの洋式化の状況はどうか。
回答	小中学校トイレの洋式化の現状については、令和3年10月1日現在、小学校で総便器数561基のうち、洋式便器は163基であり、洋便器率は29.1%である。中学校では総便器数302基のうち、洋式便器は70基で、洋便器率は23.2%である。小中学校合わせて総便器数863基、洋式便器233基で洋便器率は27.0%となっている。

論点	令和2年9月時点で、37.1%の島根県に次ぐ全国ワースト2で、本市においては26.7%、山口県内最下位の洋式化率の数字をどう思われるか。
回答	本市のトイレの洋式化率は他市と比べても大変低い状況にある。児童、生徒の教育環境向上のため、また、学校での快適な生活のためにも、今後も予算の確保に努めたい。

論点	避難所でもある小中学校体育館のトイレの洋式化、または多目的トイレの設置状況はどうか。
回答	小学校体育館の洋式化について、総便器数21基のうち洋式トイレは21基であり、洋便器率は100%である。中学校体育館の洋式化については、総便器数38基のうち洋式トイレは23基であり、洋便器率は60.5%である。現在、避難所となる体育館のトイレを優先して洋式化を行っており、残る15基は令和5年度までに整備する計画である。また、多目的トイレについては、小中学校19校のうち16校に設置されている。

論点	トイレの数は労働安全衛生法に定められている。「トイレは男女別々にすること、男性は大便秘器を60人ごとに1つ、小便器を30人ごとに1つ、女性は20人ごとに1つ以上としなければならない」と
----	--

	ある。学校施設における人数に対応した、トイレの適正設置個数、また、設置基準はどうなっているか。
回答	労働安全衛生規則は事業者が従業員のために設置しなければならないトイレの数を定めたものがあるが、学校のトイレの設置基準を定めたものはない。学校におけるトイレの設置数等は、各学校の実情に応じて、学校に相談しながら設置していきたいと考えている。

論点	洋式化するには20%以上スペースを広げる必要がある。トイレの設置数が減少するということになる。洋式化すればするほどトイレの総数が減少するが、その対策はどうか。
回答	和式便器から洋式便器に変更する際は、洋式便器のほうがスペースを多く取るため便器数が減少する。現状のスペースで和式の便器から洋式便器に変えただけでは、やはりスペース的に狭い。洋式にはなっているが、なかなか使い勝手が悪いところもある。やはり少数は減るかもしれないが、現在のトイレのスペースの中で洋式へ変更をしようとする際は、学校と十分に相談しながら変更していきたいと思っている。

論点	体育館については、高齢者の方々が真っ先に避難される場所でもあり、洋式化を進めると必ず減るという状況になれば、避難される方々の負担は大きくなると思われるがどうか。
回答	児童、生徒だけではなく、避難が必要になってきた場合に多くの方が使用される場所であり、洋式化も含めて快適なトイレ環境になるよう進めていきたい。体育館については、避難して来られる方も使用することを考えれば、多目的でバリアフリーのようなものが必要かと思われるが、全体的な計画の中で、バランスを見ながら整備を進めていきたいと考えている。